

この成果を奇跡で終わらせない！ ～ やり遂げた自信を胸に、次へ！ ～

冬の寒さが一段と厳しくなり、朝の澄んだ空気に身の引き締まる思いをする頃となりました。その寒さにも負けず、37回生は本日無事2学期の終業式を迎えることができました。今学期はこれまで以上に保護者の皆様からたくさんのご理解とご協力をいただいたと感じています。本当にありがとうございました。

前号でご報告しました「探究的な学びを深めるための合同進学ガイダンス」を実施した12/17(金)の朝、新聞に兵庫県内の県立高校の修学旅行実施状況についての記事を見つけました。11月末現在で、修学旅行を実施できた学校は21校にとどまり、10校は中止を決めたとのことでした。修学旅行を計画している県立高校145校のうち約8割が12月以降の実施を検討しており、今も多くの高校生が37回生が経験したのと同じ葛藤の最中にいます。あらためて振り返るとコロナ禍の直前（1年生の12月）に修学旅行プロジェクトを立ち上げ、第3波の直前に奄美大島に出発するなど奇跡的だと感じる部分もあります。ただ、その奇跡が大きな成果に結びついたのは、ひたむきに修学旅行に取り組んだ生徒たち、それを見守り続けてくださった保護者の皆様、双方の思いが織り合わさったからだと思います。「この成果をただの奇跡で終わらせない！」という強い気持ちで、たくさんの生徒が来月の成果発表会にも臨んでくれることを期待しています。

それでは、冬休み中も皆様のご健康を心よりお祈りしています。どうぞ良いお年をお迎えください！

▶▶▶▶▶ 修学旅行の会計報告を裏面に掲載しています。ご確認ください。

今回の修学旅行では、新型コロナウイルス感染症対策として、従来より体験プログラムの種類や移動に使うバスの台数を増やすなど、密を避けるための工夫をしました。その分だけ費用も必要になるのですが、GOTO割引が適用されたこともあり、積立金の範囲内に収めることができました。先般、旅行会社との事務手続きが完了いたしましたので、費用の収支内訳を裏面に掲載しております。ご確認ください。

▶▶▶▶▶ 37回生 奄美大島修学旅行 生徒アンケートより ～ 本気で取り組んだからこそその満足度！～

修学旅行の実施直後に、生徒へのアンケートを行いました。学年保護者会（12/8）でもご報告いたしましたが、全体的にとっても満足度が高く、有意義だったと感じている生徒が多い結果になりました。

▶▶▶▶▶ 1月の主な予定（再掲載）

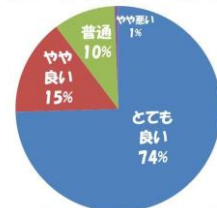
- 8日（金） 始業式、大掃除
- 12日（火） 課題考査（国・数・英）
※ 課題考査終了後は6限まで平常授業
- 15日（金） 阪神・淡路大震災 追悼行事
※ 1限開始前に実施します。
- 22日（金） 修学旅行プロジェクト成果発表会
※ 放課後に夙川公民館の講堂で開催しますので、保護者の皆様も是非ご参観ください。お申込は12/23配布のご案内プリントをご参照ください。
- 23日（土） 進路模試（1日目）、英検
- 24日（日） 進路模試（2日目）
※ 詳細は12/23配布の「1月進路模試の実施について」をご確認ください。
- 25日（月） 7限：総合的な探究
- 29日（金） マラソン大会（授業）



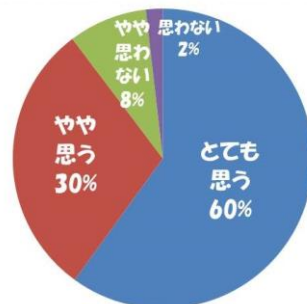
修学旅行の行き先として奄美大島は



今回の修学旅行は全体的に



今回の修学旅行は、今後の高校生活に役立つと思いますか



※ 修学旅行プロジェクト成果発表会（1/22）に向けて、生徒たちは現在も成長し続けています！